

福岡—釜山フォーラム 両市の発展に協力必要 韓国の国会議員団と一致

訪問中で、共に発展するため互いに協力する必要で一致した。

韓国側の金炯^{キム・ヒョウ}昨団長は「福岡は今や世界的な都市として韓国の関心を集めている。グローバル化の時代、協力によって相乗効果生まれ、両市がさらに発展する足掛かりになるはず」と指摘。

同フォーラム福岡側代表世話人の石原進^{イシハラノ}JR九州社長は「第三回総会が八月三十日に釜山市で開催されるが、強力な応援団を得た思いだ」と、議員団の支援を歓迎した。

福岡と韓国・釜山の一体的な発展策を両地の各界リーダーが共に探る提言機関「福岡—釜山フォーラム」の福岡側メンバーが十四日、福岡市内のホテルで釜山市選出の国会議員四人と懇談した。議員団は九州を含む「超広域経済圏」形成に向けた政策作りのため福岡を

策定したいなどと、同フォーラムの現在の取り組みを説明した。



▲福岡と釜山を含む「日韓海峽圏」の発展を語り合った福岡—釜山フォーラムの福岡側メンバー(左側)と韓国の国会議員の懇談会